

とまこまい 学びの3か条

とまこまい 学びの3か条 は、子どもたちの学力向上に向けて、学校と家庭、地域が一貫して指導するための条文です。



ゲーム・スマホ8時までセーブ

スマホやテレビゲームなどの使用は、**午後8時まで**です。

3つの「習」でレベルアップ

うちガクの基本は、**基礎学習・復習・予習**です。

学年×10+10(分)でステージクリア

うちガクの時間の目安は、「**学年×10分+10分**」です。

苦小牧市教育委員会

とまこまい 学びの3か条 を決めました

苦小牧市教育委員会では、子どもたちの生活習慣の改善と家庭学習の定着を目指して、学校と家庭、地域が一体となって子どもを指導するための指針となる「とまこまい学びの3か条」を決めました。

平成27年5月

苦小牧市教育委員会教育長 和野 幸夫

【その1】 ゲーム・スマホ8時までセーブ

家庭学習を定着させるためには、子どもの生活習慣を改善することが重要です。家庭におけるゲームやスマホ等の利用に費やす時間を制限し、学習時間を確保するためには、各家庭ごとのルール作りが大切です。「**〇時まで**」や「**1日〇分まで**」など、ルールが明確であるほど効果があります。

【その2】 3つの「習」でレベルアップ

家庭における学習内容の基本は、読む・書く・計算などの「**基礎学習**」、授業を振り返る「**復習**」、翌日の授業準備をする「**予習**」です。各家庭において、この3つの「習」を確実に取り組ませることが大切です。具体的な学習方法は、各学校で発行する「家庭学習のてびき」等をご参照ください。

【その3】 学年×10+10(分)でステージクリア

家庭における学習時間の目安は「**学年×10分+10分**」です。適切な学習時間を確保するためには、1日の時間の使い方を工夫することが重要です。「毎月1分」や「学期3分」など、年間を通して少しずつ学習時間を増やしていくことで、次の学年に必要な学習時間が身に付いていきます。

うちガクとは?

家庭学習のことです。子どもたちが家庭学習に親しみを持ち、主体的に取り組めるよう「うちガク」と記しています。